

10月31日（月）、館長室において生徒会三役の認証式が行われた。修猷館における生徒会三役とは総務・議長・監査委員長のことで、まさに修猷館の自治の中核を担う存在である。今年度はそれぞれに1名だけの立候補であったが、立会演説会・質疑応答会を経て、最終的には総務に佐藤由菜さん、議長に荒木瑠璃さん、監査委員長に三田早希子さんが全校生徒の信任を得て選ばれた。

緊張した面持ちの三人に江口善雄館長から認証書が授与され、「生徒会はある意味、修猷館の中心的存在である。これからは君たちが中心となって学校を動かしていかなければならない。今、君たちは2年生だけれども、私は君たちのことを3年生だと思っている。頑張ってもらいたい」という旨の訓示があり、これに対し三人は次のような決意を表明した。

佐藤総務

生徒全員の意思を学校の運営に反映できるように、今までの伝統にとらわれず、様々な新しいことに挑戦していきたい。

荒木議長

修猷館をさらによい学校に変えるために、まずは基礎作りをおこなっていきたい。

三田監査委員長

今現在、修猷館には先輩方が残してきた良いところも悪いところもあります。それらを私たちの学年らしく、繋いでいけるように頑張りたいと思います。

